



2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月10日

上場会社名 東亜ディーケーケー株式会社
コード番号 6848 URL <https://www.toadkk.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 俊夫
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営戦略部長 (氏名) 安孫子 正美
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-3202-0211

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	12,909	4.4	863	30.2	949	25.9	650	27.4
2024年3月期第3四半期	12,363	9.7	1,237	40.5	1,281	39.1	896	26.4

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 298百万円 (%) 2024年3月期第3四半期 1,393百万円 (142.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	32.93	
2024年3月期第3四半期	45.49	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	27,975	21,691	77.5
2024年3月期	29,043	22,369	77.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 21,691百万円 2024年3月期 22,369百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期				21.00	21.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)				21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	3.2	1,540	12.9	1,630	11.9	1,170	9.5	59.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	19,880,620 株	2024年3月期	19,880,620 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	101,616 株	2024年3月期	143,503 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	19,758,048 株	2024年3月期3Q	19,717,920 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は同日に当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2024年4月1日～12月31日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善するなど、緩やかな景気回復基調で推移しました。一方で、エネルギー価格や原材料価格の高騰、海外景気の下振れリスク等の影響により先行きは依然として不透明な状況が続いています。

このような環境のもと、当社グループは中期経営計画の最終年度を迎え、製品開発を含む市場別重点施策を進めるとともに、経営基盤の強化に向けた積極的な投資を着実に実行しました。国内では、半導体設備やエネルギー関連を中心とした旺盛な設備投資需要の獲得に注力しました。海外では、主要市場（中国・韓国・台湾）及び重点市場（東南アジア・インド）での販売強化、国家認証の取得などにも継続的に取り組みました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、概ね計画通りに推移し、売上高は12,909百万円（前年同期比4.4%増）となり、過去最高を記録しました。利益面では、新生産棟への集約に伴う移転や海外認証試験などにより売上原価が増加し、さらに人件費や研究開発費の増加、大型展示会への出展もあり販売費及び一般管理費が増加したことで、営業利益は863百万円（前年同期比30.2%減）、経常利益は949百万円（前年同期比25.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は650百万円（前年同期比27.4%減）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりです。

<計測機器事業>

環境・プロセス分析機器分野では、国内においては、特に半導体関連の旺盛な設備投資需要を確実に取り込んだ結果、国内売上高は増加しました。一方海外では、台湾の半導体関連需要が順調に拡大し、韓国の上水関連需要も回復傾向にあるものの、中国の景気減速の影響が大きく、海外売上高は減少しました。これらの結果、当分野の売上高は前年同期比0.3%の減少となりました。

科学分析機器分野では、前年同期に大型案件の反動があったものの、ポータブル分析計・ラボ用分析計ともに販売は好調に推移し、当分野の売上高は前年同期比5.8%の増加となりました。

医療関連機器分野では、国内の主要製品である粉末型透析用剤溶解装置のOEM新機種の販売は堅調に推移したものの、中国向け生化学分析計の販売が減少し、当分野の売上高は前年同期比2.2%の減少となりました。

産業用ガス検知警報器分野では、前年同期の大型案件の反動で国内での販売が減少し、当分野の売上高は前年同期比17.0%の減少となりました。

電極・標準液、保守・修理及び部品・その他のアフタービジネス分野につきましては、電極等の消耗品や交換部品の販売が堅調に推移し、売上高は前年同期比9.1%の増加となりました。

以上の結果、当事業の売上高は12,727百万円（前年同期比4.5%増）、セグメント利益は1,585百万円（前年同期比15.3%減）となりました。

<不動産賃貸事業>

東京都新宿区の本社に隣接の賃貸ビル1棟ほかを所有し、不動産賃貸事業を行っています。当事業の売上高は182百万円、セグメント利益は102百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,067百万円減少の27,975百万円となりました。これは、建物及び構築物が2,623百万円、棚卸資産が437百万円、機械装置及び運搬具が299百万円、工具、器具及び備品が126百万円それぞれ増加し、狭山インテグレーションセンターの稼働等により建設仮勘定が2,165百万円、投資有価証券が1,384百万円、現金及び預金が487百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が394百万円、電子記録債権が323百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ389百万円減少の6,284百万円となりました。これは、長期借入金が411百万円、短期借入金が264百万円それぞれ増加し、繰延税金負債が422百万円、賞与引当金が239百万円、未払消費税等が181百万円、未払法人税等が153百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ677百万円減少の21,691百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期業績見通しにつきましては、2024年4月26日に公表した業績予想に変更はありません。業績予想に修正の必要が生じた場合は速やかに開示させていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,111	3,623
受取手形、売掛金及び契約資産	4,908	4,513
電子記録債権	2,850	2,526
商品及び製品	1,770	1,841
原材料	1,587	1,600
仕掛品	1,773	2,127
その他	391	626
流動資産合計	17,393	16,858
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,110	4,734
機械装置及び運搬具（純額）	82	381
工具、器具及び備品（純額）	263	389
土地	1,798	1,798
リース資産（純額）	114	122
建設仮勘定	2,181	15
有形固定資産合計	6,551	7,442
無形固定資産		
ソフトウェア	242	215
ソフトウェア仮勘定	48	48
その他	13	12
無形固定資産合計	304	275
投資その他の資産		
投資有価証券	4,189	2,804
退職給付に係る資産	74	71
繰延税金資産	195	213
その他	335	310
投資その他の資産合計	4,794	3,398
固定資産合計	11,650	11,117
資産合計	29,043	27,975

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	759	740
電子記録債務	583	561
短期借入金	255	519
リース債務	44	48
未払金	327	292
未払法人税等	228	75
未払消費税等	210	29
賞与引当金	325	85
役員賞与引当金	64	-
製品点検費用引当金	80	80
その他	345	549
流動負債合計	3,226	2,983
固定負債		
長期借入金	68	479
リース債務	87	90
長期未払金	120	102
長期預り保証金	365	367
退職給付に係る負債	2,218	2,095
資産除去債務	125	126
繰延税金負債	461	39
固定負債合計	3,447	3,301
負債合計	6,674	6,284
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,842	1,842
資本剰余金	1,305	1,314
利益剰余金	16,767	17,003
自己株式	△91	△64
株主資本合計	19,823	20,095
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,583	1,621
退職給付に係る調整累計額	△38	△25
その他の包括利益累計額合計	2,545	1,595
純資産合計	22,369	21,691
負債純資産合計	29,043	27,975

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	12,363	12,909
売上原価	7,735	8,328
売上総利益	4,627	4,580
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,723	1,829
賞与引当金繰入額	37	42
退職給付費用	116	99
役員退職慰労引当金繰入額	1	-
減価償却費	72	77
研究開発費	290	388
その他	1,148	1,279
販売費及び一般管理費合計	3,390	3,717
営業利益	1,237	863
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	35	36
保険解約返戻金	-	12
持分法による投資利益	7	10
受取補償金	-	19
その他	17	24
営業外収益合計	60	105
営業外費用		
支払利息	4	8
債権売却損	0	0
為替差損	11	8
その他	0	1
営業外費用合計	15	18
経常利益	1,281	949
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	10	3
特別損失合計	10	3
税金等調整前四半期純利益	1,272	945
法人税等	375	294
四半期純利益	896	650
親会社株主に帰属する四半期純利益	896	650

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	896	650
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	479	△962
退職給付に係る調整額	16	12
その他の包括利益合計	496	△949
四半期包括利益	1,393	△298
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,393	△298

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	367百万円	495百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	計測機器事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	12,180	182	12,363	12,363
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	12,180	182	12,363	12,363
セグメント利益	1,873	103	1,976	1,976

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	計測機器事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	12,727	182	12,909	12,909
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	12,727	182	12,909	12,909
セグメント利益	1,585	102	1,688	1,688

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
報告セグメント計	1,976	1,688
全社費用(注)	△739	△825
四半期連結損益計算書の営業利益	1,237	863

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。